

Beyond KUSS, 2020 !!

「最後の」!!!

週末、6回生にとって「最後の」文化祭(第7回兎原祭)が開催されます。当然のことですが、中等教育学校最上級生である6回生にとって、すべての行事が「最後の」ものになるはずです。「最後の」文化祭を充実したものにすると同時に、「あこがれの先輩」として後輩たちから慕われるよう、がんばりましょう。

6回生は「附属住吉小学校」(1878年開校)と「附属明石小学校」(1904年開校)の最後の卒業生です。両小学校とも100年を超える歴史を刻んできましたが、2009年「神戸大学附属小学校」に再編・統合され、同時に「神戸大学附属中等教育学校」も開校しました。先日11日(土)に「神戸大学附属学校部・附属小学校・附属中等教育学校10周年記念式典」を開催しました。6回生はこのような歴史的「最後の」小学校を経験していることに加え、新たに設立された中等教育学校の1週目(最初の6年間)を過ごしてきた学年です。6回生ひとりひとりの充実した「学び」が自分自身を高めるとともに、中等教育学校発展の力になります。「最後の」文化祭(第7回兎原祭)を充実させましょう。

模擬試験(マーク式)について

6年生最初の模擬試験(マーク式)を実施します。すでに学年より実施に冠するプリントを配付していますので、トラブルが発生しないよう、しっかり読み直しておきましょう。

23日(木)に「受験届」を記入、右図のとおり24日(金)放課後、25日(土)全日、受験します。学習状況の到達度を確認するため、現在履修している科目はすべて受験します。

今回はセンター試験と同様の解答形式になります。センター試験での解答が鉛筆(F・H・HB)に限定されていますので、模擬試験でも鉛筆を使用するよう、心がけましょう。なかなか使用する機会のない鉛筆です。センター試験本番であわてることのないよう、模擬試験では積極的に使用していきましょう。

現段階の模擬試験では、理科や社会の出題範囲が限定的です。また、受験生の「学び」がまだまだ不十分な状態であるので、十分に得点できないかもしれません。模擬試験で大学受験の合否が決まるものではありません。模擬試験は今後の「学び」を深化させるための重要な材料となります。その材料を有効に利用できるかどうかは受験生次第です。

目標を設定し、日々の学習に取り組むと学習の質、「学び」が変わる可能性が高いです。授業、定期考査、模擬試験、いろいろな機会を通じ、着実に「学び」を深化させていきましょう。

24日(金) 附属中等教育学校	
16:10 ~ 17:10	数学①(I・A)
17:20 ~ 18:20	数学②(II・B)
25日(土) 工学研究科教室棟(理系4階, 文系5階)	
8:45	着席完了
8:50 ~ 10:10	国語
10:20 ~ 11:40	英語筆記
11:50 ~ 12:20	英語リスニング
13:00 ~ 14:00	理科①(理系) or 社会①(文系)
14:00 ~ 15:00	理科②(理系) or 社会②(文系)
15:10 ~ 16:10	社会(理系) or 理科(文系)
16:10 ~	自己採点

★ 問題冊子に必ず自分の解答をひかえておくこと

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。